

AYSP

～空き家再生プロジェクト～

数年後廃駅になり空き家となる留萌駅、増毛駅を使い、地域の活性化を目指したものを作る。
また、その地域にあったものを作る

増毛、留萌とは？

増毛、留萌は、北海道の日本海に面しており、特産物は海産物で特に、かずのこが有名です。もちろん海水浴場があり、毎年多くの観光客がおとずれます。また近くにある黄金岬ではとてもきれいな夕日ができます。

増毛は果物や國産というお酒は日本最北端で海産物はえびが主に有名でたくさんの観光客がきます。



増毛駅、留萌駅とは...

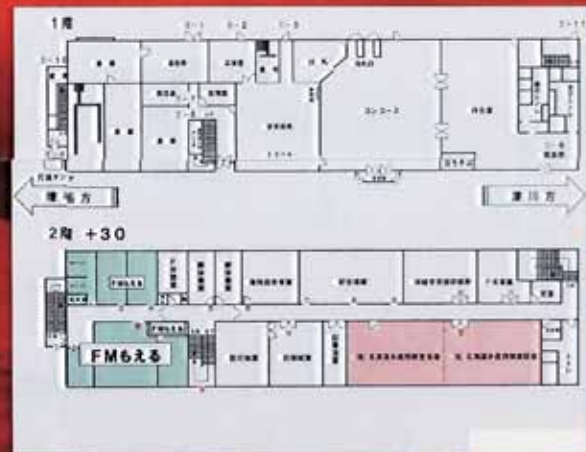
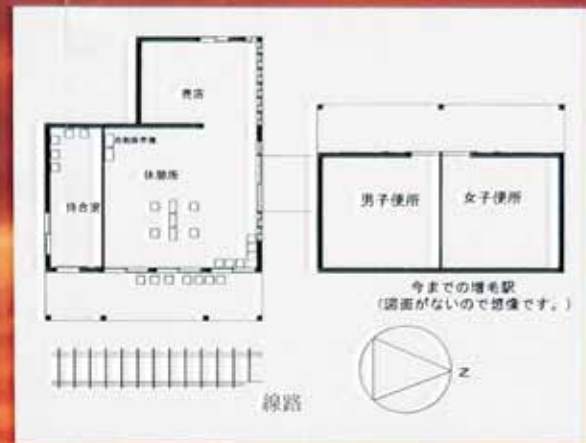
留萌駅はかつて、国鉄羽幌線や天塩炭鉱鉄道線、留萌鉄道、釧路線の分岐駅であり、相対式ホーム2面2線を有する地上駅です。

増毛駅は、高倉健主演「駅 (STATION)」の舞台になっておりゆかりのある駅で、1面1線のホームを持つ無人駅です。



D61 形蒸気機関車

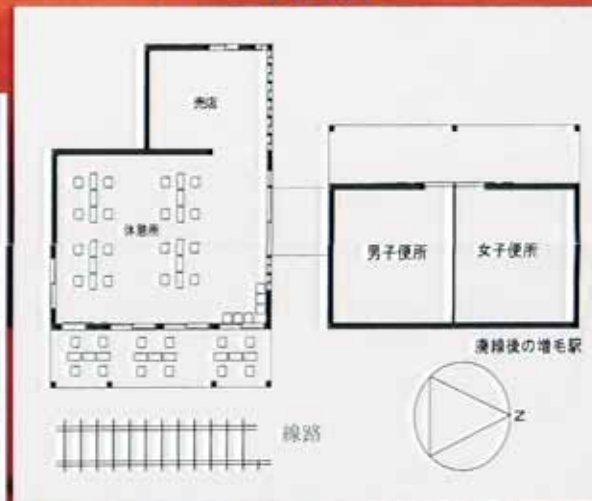
1959年(昭和34年)から1975年(昭和50年)まで石炭や木材などの輸送に活躍し、国鉄の蒸気機関車では最後の形式で、たった6両しか製造されていない貴重な車両。



駅を再生した後は、増毛の特産品を並べたり増毛で作ってる水産加工品などを販売したりする道の駅みたいな存在にしたいと思う。休憩スペースを作り地元の人や観光客にきていただけるようにする。



After



After

留萌駅を道の駅とし、廃線となった留萌本線を使い観光客向けのトロッコを走らせたいと考えています。

廃駅になる増毛～留萌間の駅を使うことによって廃駅を有効活用することができるし、新たな観光地を作りだし観光客を呼び込める

駅内部を留萌本線の歴史がわかる写真、物を展示して線路を観光客用のトロッコを配置する。